

建築見学ツアー新シリーズ予告!

18回にわたり多数の皆様にご参加いただいた
日帰り建築見学ツアーを終了いたしました。

最後のツアー、バスの中で

「少し休んで、次の企画を考えます。」と

お知らせ致しましたが…

早くも新シリーズが始動しようとしています。

次回からは

“1泊2日でテーマを決めた建築見学”シリーズです。

第一回のテーマは「TOKYO美術館を巡る」

建築的興味をそそる美術館とその展示を

2日間しっかり体験しましょう。

詳しい日程、費用などは

Bl-co新年号でお知らせします。

是非ご参加ください。



皆様こんにちは、Bl-co編集部です。

今年も多くの台風が上陸しています。

九州・千葉にもたらした豪雨災害など、各地で大雨の被害が出ています。一日も早く、復旧と被災者の方々が、元の生活に戻れる事を心からお祈り申し上げます。さて話は変わりまして、高校野球令和の怪物、佐々木投手を甲子園で見たかったですね。

今年のドラフト会議、地元ドラゴンズの指名は誰が今から楽しみです。

まだまだ、残暑厳しい日が続きます。体調に充分気をつけて下さい。

今年も残り数か月、全力で走り切りたいと思います。

TOKAI-BUILD NEWS 「Bl-co」編集部



株式会社 東海・ビルド

☎052-772-9100(代) <http://www.tokai-build.com>

特定建設業知事(特-27)第49209号 宅地建物取引業 知事(5)第18792号
東海・ビルド一級建築士事務所 住宅性能保証制度登録店
〒465-0008 名古屋市名東区猪子石原一丁目1307番地

✉ eigy@tokai-build.com

東海・ビルド

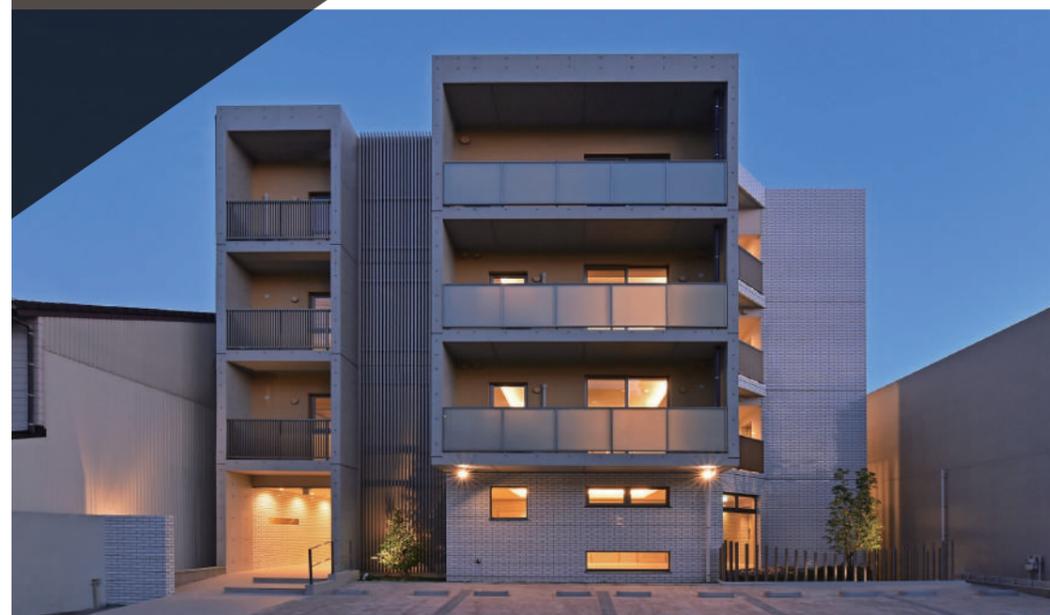
検索

B!-co

Build-communication

2019.10

64



CEREBRATION SAKURAYAMA

名古屋市昭和区塩付通

設計/東海・ビルド一級建築士事務所
施工/株式会社東海・ビルド
構造:鉄筋コンクリート造4階建
面積:敷地面積/460.94㎡(139.43坪)
建築面積/242.37㎡(73.31坪)
延床面積/909.63㎡(275.16坪)

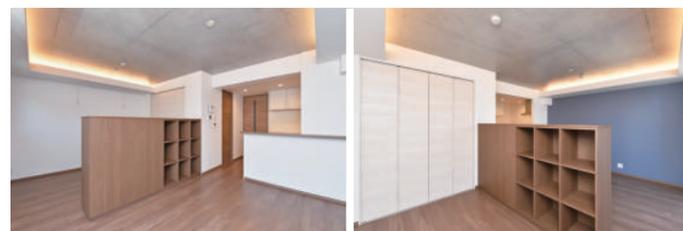


想いをカタチに

キーワードは「差別化」。今回のプロジェクトのスタートは守山区小幡南で開催したデザイナーズ賃貸マンション<sai>の見学会。<sai>は賽の目のようにいろいろな人が集まるスペースにしたいというオーナー様の発想を基に構成されたメゾネット併用デザイナーズ賃貸マンション。「他には無いコンセプトのマンションを造りたい」。ビルドと同じ想いが共鳴して具現化したCEREBRATION SAKURAYAMA。昨今起こっている自然災害。少しでも入居者様に安心・安全を届けたい…。そんな想いから生まれた災害対策マンション。次世代の住まいの在り方がここにある。



01



03



02

01 コンセプト・想い

コンセプトは【差別化】と【入居者様の安心・安全】この揺るぎ無いオーナー様の強い想いから、賃貸マンションには類を見ない【井戸水対応設備】、【備蓄倉庫】といった防災対応設備を備えた、新しい都市型デザイナーズ賃貸が誕生した。

02 ファサード

当社の代名詞であるコンクリート打ち放しと艶のある二丁掛タイル(白)をベースに、キャメルカラーをアクセントカラーに構成。手摺と外構フェンスにはステンカラーの縦ルーバーを設けることで、軽やかさと建物にアクセントを与えた。

03 プラン

単身者から新婚まで幅広い層をターゲットに揃えた住戸は全部で9つ。吹抜けを介して上下の空間が楽しめるメゾネットタイプや、間仕切りに造作棚を用いたタイプ等、他物件との【差別化】を意識したバラエティに富んだ住戸プラン。

03

傾斜地の住宅

東海・ビルドが得意とする傾斜地に建つ住宅。

傾斜地という一般的には負の条件を正の条件に置換する作業で生まれる建築。高級住宅地に付き物の厳しい法規制も返して考えれば法に住環境が守られていると捉える。こういった諸条件の中、設計作業は断面計画に集中する。断面計画を緻密に行うことで採光・通風を土地形状・法規制から考える。目的はご夫婦と幼い2人のお子様一家が幸せに笑顔で暮らせる家を創ること。



01 とは言うものの、この敷地形状。当初は途方に暮れるが、ガレージを地下階に設定し、ガレージ屋根を屋上庭園としてお子様が遊ぶ場所を設けるというアイデアから一気に計画。



03 工事も困難を極めるが、一步一步着実に進めることで都度訪れる問題を解決しながら進む。

02 幾多の計画案を一つのアイデアから膨らませて打ち合わせが進む。



04 出来上がった建築に緻密な断面計画は何えないが、諸条件をプラスに置換した住宅が完成。



05



06

07



08

05 高さ制限から露出させた木の梁が安心と優しさを感じられるように。そして造り付け家具はこの梁を意識して、飛騨高山の柏木工とコラボレーション。

06 玄関の収納も柏木工製。上部トップライトと2階廊下の地窓からこの場所に光を呼び込む。断面計画で行われた仕掛けが形になる。

07 2階天井も屋根形状がこれを支える梁とともにそのまま取り込まれる。

08 リビングから続く屋上の庭。3歳のお姉ちゃんと1歳の弟。二人のための空間。



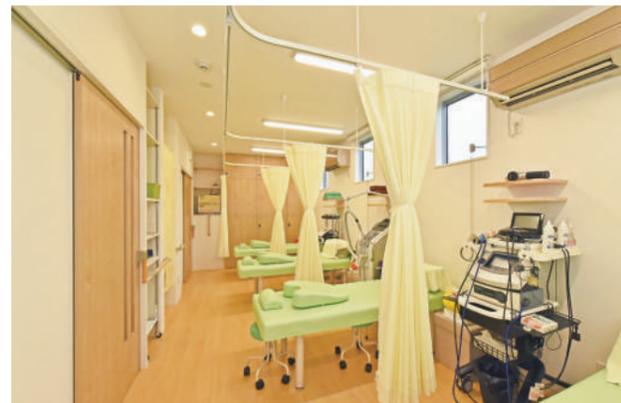
シンプルな白い外壁に接骨院のテーマカラーである緑のサインが映える。



20年前、緑区桶狭間にて当社が建築した貸店舗の入居テナントとして大隅接骨院が開院しました。それから月日が経ち、程近い場所で新たに「おおすみ接骨院」がリニューアルオープンしました。先生とビルドの20年ぶりの再タッグを結成し、色々な接骨院を見学させて頂きながら患者様の体に優しく、雰囲気の良い接骨院を目指したプロジェクトとなりました。特に患者様に対する先生の配慮が行き届いた接骨院となっています。



低く押さえられた軒が建物のプロポーションを引き締める。



温かみのある木目と白の2色で統一した内装。テーマカラーの緑のソファやベッドが良いアクセントになっています。



構造:木造平屋建
面積:敷地面積/470.90㎡(142.16坪)
建築面積/86.83㎡(26.27坪)
延床面積/86.83㎡(26.27坪)



住所/愛知県名古屋市緑区桶狭間南576番
受付時間/●月・火・木・金曜日
9:30~12:30/15:30~19:30
●土曜日
9:30~12:30/15:30~18:30
※水曜日は予約制(祝日がある週は通常受付)
休診日/日曜日・祝日
電話/052-629-4766



歩行訓練用の通路は「レンガ道」や「川」



自然を感じる空間でリハビリをしてほしい!

7年ほど前に建築させて頂いたデイサービス様よりご連絡を頂き、ピロティ部分をリハビリ室に増築しました。なかなか外出が出来ない利用者様に少しでも屋内に居ながら自然を感じてリハビリをしてほしいというスタッフ様の思いを元に「樹木」「川」「レンガ道」に「空」など様々なキーワードを散りばめた遊び心溢れる空間が誕生しました。



Before 改装前のピロティ部分



After 改装後、リハビリ用スロープよりリハ室を望む

まみレディースクリニック

長久手市市が洞一丁目1301番地

設計/株式会社C&C設計 施工/株式会社東海・ビルド



長久手市の南部に 素敵なレディースクリニックが 開院しました。

医療開業支援、医療機器、薬業を始め、税務、広告戦略、不動産そして設計と施工、それぞれのメンバーによる「TEAMまみ」を結成したのが2018年4月。院長はとにかく即断即決で決断が早く、プロジェクトは軽快に心地よく物事が進み、予定通り一年後に無事竣工、5月吉日に開院を迎えました。これまで数々の産婦人科、救急医療に尽くされた院長は大変明るく気さくな方で、「この街で暮らす・働く・学ぶ女性たちを応援したい」という思いが込められたレディースクリニックです。スタッフの皆さんも大変親しみやすいクリニックです。お困り事の際には一度訪れてみて下さい。



住所/愛知県長久手市市が洞一丁目1301番地
 診療時間/●月～水曜日・金曜日
 9:00～12:00/15:30～18:30
 ●土曜日
 9:00～12:00
 休診日/木曜日・土曜日午後・日曜日・祝日

MOOG MARCHE' ～モーグ マルシェ～

設計/アーキビルド設計工房 施工/株式会社東海・ビルド

春日井市花長町二丁目10-1 サンパーク花長1F



きくらげの栽培農園「春日井ファーム」で生産した肉厚プリプリなきくらげの販売店「MOOG MARCHE'」が完成しました。きくらげの販売や料理レシピ等を紹介するお店です。是非皆さんでお越し下さい。



住所/春日井市花長町二丁目10-1
 サンパーク花長1F
 営業時間/10:00～16:00
 定休日/土・日曜日 ※祝日は営業



東海・ビルド 本社改修

月に一度、全体会議の折に全社員が会議室に集まります。30人強のメンバーながら、会議室はぎゅうぎゅう詰め。もう少しゆったり会議ができるように、また全員が集まる時以外は2つに分けて使用できる会議室を・・・という事で2階を跳ねだして改修することとなりました。



- 01 セメント系の素材を瓦のように置いて仕上げる外壁とスチールの庇。実は原設計は当社代表大上の手書きスケッチをそのまま建築しました。
- 02 斜め張りされた板の軒が皆様をお迎えします。是非、一度訪れてみてください。
- 03 この機に乗じて3階に設計室と模型制作室を設置。壁の一部が発光する白いインテリア。
- 04 内部は大きな窓と可動間仕切り。近々、飛騨の殿垣左官がこの壁の一部を塗る予定です。

建築研修

in 四国2019

今回の社員研修旅行は愛媛と高知。3泊4日社員全員で愛媛と高知の建築を思う存分感じてきました。

◆岩田健 母と子のミュージアム

〈設計:伊東 豊雄〉



直径30mもあるRC壁の円形屋外彫刻美術館。円中には優しい印象の女性の彫刻やブロンズ像があり、芝と周りの木々の緑と空の青さとコンクリートの灰色がとてもマッチして自然を含めて美術館という作品になっているように感じた。

◆伊東豊雄ミュージアム

〈設計:伊東 豊雄〉

スチールハットとシルバーハットの2つで構成されており、スチールハットは内部に柱がなく壁面で支える空間で4種の多面体からなっている。シルバーハットは東京に建築された自邸をシンプルにして再築した建物。この日はお天気にも恵まれ、みんなで集合写真を撮る。



◆今治市役所・公会堂・市民会館

〈設計:丹下 健三〉



市役所は本館と別館2つの計3つあり、それぞれ建てられた年が1958・1972・1994と大きく違うため年代の違う3つの建築が楽しめる。公会堂は壁を折り曲げて連なる折板構造が印象的。市民会館は大きく張り出した庇とモデューロルのガラスの窓枠が特徴的。



◆愛媛信用金庫 今治支店

〈設計:丹下 健三〉



格子状の外観と浮いてみえる屋根が特徴的な船がモチーフの建物。屋上にはテラスやカウンター、展望台があったりと低層部は銀行として重たいイメージから高層部は遊び心が詰まっている設計になっているのがおもしろい。

◆ミウラトヴィレッジ

〈設計:長谷川 逸子〉



三浦のボイラーのCMで有名な三浦工業の私設の美術館。陶板画や、三浦工業創業者の三浦保氏に共感する作家の作品が展示されている。三浦保氏の好み不当

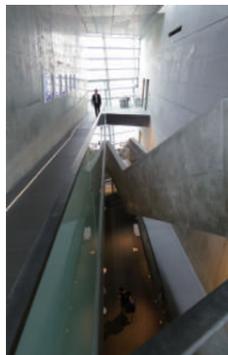


辺四角形が多用された建物。空中に浮かんだような金属葺きのゲストハウスは船に見える。絵と建築の芸術を堪能できる。

◆坂の上の雲ミュージアム

〈設計:安藤 忠雄〉

司馬遼太郎の「坂の上の雲」を表現した博物館。正三角形4階建ての建築物で壁は垂直ではなく、外側に倒れるように5度傾いている。外側に倒れこむことで外周にいる人はガラスの展望に、一方で内部の人の意識が展示空間に向く設計にされている。それと同時にわずかに平衡感覚が失われるのが面白い。吹き抜けの空中階段は圧巻の迫力。



◆梶原町総合庁舎

〈設計:隈 研吾〉



1階のガラス大扉は開放が可能で、時に庁舎ロビーと庁舎前の広場が一体となった祝祭空間が出現する。庁舎の構造体や内装は、最大限に地元の木材を活用した設計になっている。

◆雲の上の図書館

〈設計:隈 研吾〉

地元の木材をふんだんに使用した木の温もり溢れる町立図書館。天井から伸びた無数の杉材木組は木の枝をイメージし森の中に感覚になる。静粛に本を読まないといけないと言う考え方が一変するような図書館で見事。



◆まちの駅「ゆすはら」

〈設計:隈 研吾〉

梶原町の特産物販売と、ホテルが融合した変わった建物。施設内には杉丸太の柱を林立させ、森の中を巡るような内部空間。



2000×980mmの茅ユニットを重ねたファサードは特徴的。茅は景観を生み出すだけでなく、通気性・断熱性に優れるため、自然の力によって快適な室内環境が創られて心地良い。

◆雲の上のホテル 雲の上のギャラリー

〈設計:隈 研吾〉

梶原町産の杉を使った建物。サーフボード型の屋根は雲をイメージしており建物の下には青空と星を映しこむ棚田(傾斜地にある稲作地)をイメージした半円形の池が設置。雲の上のギャラリーは、世界でも類を見ない架構形式による作り方で神々しさすら感じさせ素晴らしい。



◆海のギャラリー

〈設計:林 雅子〉



土佐清水市にある日本でも珍しい貝類展示のギャラリー。女性建築家のバイオニア林雅子氏の設計。オオシヤコがモチーフになっており、屋根壁共にベキベキと折れ曲げるRC折半構造という非常に強い構造をしている。こうする事で屋根を繋げることなく、左右独立し向かい合う、貝の様な建物になっている。

◆坂本龍馬記念館

〈設計:高橋 晶子〉



手前右側のオレンジの箱がスロープになっており、そのスロープが海に向けて伸びている。海に伸びた先のガラス張りの箱は約70m宙に浮いている。まさに日本から世界へ飛ばたく龍馬の精神を象徴しており、とても思い切りの良い建物。支柱からケーブルで吊る事でこれだけ飛び出す事を可能にしている。なんとこれだけ大きな建物でも屋上でジャンプすると揺れる揺れる。壊れないから心配しないでください!

◆竹林寺納骨堂

〈設計:堀部 安嗣〉

自然と調和し、ひっそりと佇む。それでいて凛としている。内部に入ると暗がりの奥に見える光。光に誘われて近づくと微かに水の音が聞こえてくる。納骨堂という厳粛で静謐な空間の中でも心地よさと感じさせてくれる。下の牧野富太郎記念館と隣接しているのでは是非訪れて欲しい建築。

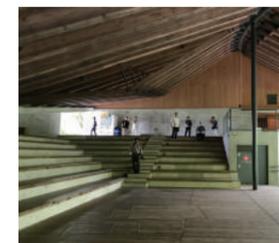


◆牧野富太郎記念館

〈設計:内藤 廣〉



日本の植物学の祖「牧野富太郎博士」を顕彰する為に建設された植物園。構造に重きを置く建築家:内藤氏により設計され、植物の有機的な力の流れを架構システムの中で視覚的に表現している。キール(竜骨)と呼ばれる棟が3次元に曲線を描き、その棟から伸びる垂木により屋根を支える。大屋根と庭をつなげる半屋外空間が連続し、見事なランドスケープを創り出している。



◆南岳山 光明寺

〈設計:安藤 忠雄〉

RC打ち放しでお馴染みの安藤氏が設計した木造のお寺。内部の力強い木組みと対比されるように、外観は横架材を入れる事無く並ぶ柱と、母屋を幾重にも重ねたシャープな屋根が特徴的。周囲が水盤で囲まれ、水面上に建物が反射する様はまるで建物が浮かぶ様に見える。

